

障害者支援施設はなの里 事業計画

施設入所支援(20床)・ショートステイ(2床)・生活介護(28名)

基本方針	<p>～ 互いの言葉 互いの心で 互いに笑顔 ～ ～ 自ら考え 自ら学び 自ら実践 ～</p>
運営の目標	<p>① 安心、安全、快適な暮らしが得られるよう、施設環境を継続整備します。 ② 法令を遵守し、虐待等の人権侵害を防止します。 虐待防止・権利擁護研修2回/年(上期・下期) 虐待防止職員セルフチェック2回/年(上期・下期) ③ 感染症対策と疾病予防、早期治療により健康維持に努めます。 ④ 地域移行希望者への支援、在宅事業 市町及び他事業所等と連携を図りながら、生活介護・短期入所利用者を確保し、実績向上に努めます。 ⑤ 利用者の要望・選択に応え、日中活動の多様化、地域交流の充実に努めます。 ⑥ 働きやすい職場環境を整備します。 職員メンタルヘルス自己チェック 2回/年(上期・下期) 業務改善・合理的配慮・職場外でのコミュニケーションの場 ⑦ 防災、防犯に対する意識の向上に努めます。 避難訓練(地震・火災、土砂・風水害、防犯)の実施 防災・防犯に関する研修等への参加 ⑧ 質の高いサービスを提供するために、職員の資質向上・育成を目指します。 ⑨ 外食、外出の機会を増やし、楽しみや変化のある生活を提供します。</p>
年間行事予定	<p>〈対象者：施設入所支援〉 誕生日特別食 外出支援 遠足 個別外出支援 〈対象者：生活介護〉 誕生日特別食 外出支援 遠足 〈ボランティア事業〉 フラワーアレンジメント ○レクリエーション活動 書道 絵画 カラオケ 調理 お菓子作り サウンドテーブルテニス ボッチャ 音楽療法 喫茶「はなごよみ」等 ○月別行事 4・5・6月 お花見&外食ツアー 7月 夏祭り 水遊び 8月 流し素麺 9月 敬老祝賀会(施設全体行事) 10・11月 外食ツアー 12月 クリスマス&年忘れ会 1月 新年祝賀会(施設全体行事) 2月 節分 (その他) 名張市障害者スポーツ大会、肢体不自由者の美術展作品応募等</p>
実習生受入予定	<p>希望者があれば随時受け入れます。</p>

職員研修	① 名張市地域共生デザイン会議が開催する会議、研修会 ② 三重県、県社会福祉協議会主催の各種研修 ③ 近畿地区身体障害者施設協議会の各委員会、協議会が開催する会議、研修 ④ 法人内研修 ⑤ 障害者総合支援法に関する研修及び職員の資質向上に関する研修
------	--

障害者特定相談支援事業所はなの里 事業計画

基本方針	<p>障害のある方の意思及び人格をその家族とともに尊重し、常にその立場に立って相談支援を行うことで、当事者や家族、地域の方々に信頼される事業所となります。</p>
運営の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度の利用者数は 40 件であり、今後、業務状況を確認しながら利用者件数を徐々に増やしていけるように努めます。 2. 利用者がその有する能力及び適性に応じ、障害があっても自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、家族の協力も得ながら利用者の自己決定に基づき、適切な障害福祉サービス等が多様な事業者から効果的に提供されるよう配慮し、専門性に基づいた支援を行います。 3. 事業の実施に当たっては、関係市町、地域の保健・医療・福祉サービス機関、教育、就労関係機関等と連携し、利用者一人ひとりに総合的かつ継続的に適正な支援を実施していくとともに、社会資源として法人の施設機能を生かした支援についても柔軟に取り組んでいきます。
年間行事予定	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内施設年間行事への積極的な参加 ・名張市共生地域デザイン会議が主催する年間行事への参画、協力
職員研修	<p>事業の役割の重要性を認識し、適切な対応ができるよう各種研修へ随時参加し、支援者としての資質向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員現任研修 ・三重県相談支援従事者専門コース別研修 ・名張市共生地域デザイン会議が開催する会議、研修会 ・伊賀圏域障害福祉連絡協議会が開催する会議、研修会 ・三重県が開催する会議、専門研修会 ・各団体、公立病院等で開催する研修会 ・法人内の定期研修、随時専門研修 ・その他、相談支援専門員の資質向上に関する研修